

平成23年度の重点テーマについて

子どもの安全対策が強く求められる中、小学生などを対象とした声かけ事案も多いことから、県民の皆さんで「子どもを守る」という共通認識を持ち、各地域の自主的な見守り活動を更に推し進める必要があります。

また、高齢化が進む本県において、高齢者が交通事故や窃盗などの被害に遭う事件が後を絶たず、これらの被害を防ぐために、地域で活動する団体等による訪問活動等が行われています。こうした見守りや訪問活動等が県内に広がり、一層充実していくことが必要です。

更に、平成22年に発生した乗り物盗や車上ねらい事件の約6割が鍵をかけていない状態で被害に遭っていることなどから、自らの安全を自らで守るための基本的な取組として『鍵かけ』の意識を高める必要があります。

また、振り込め詐欺は、減少傾向にあるものの依然として発生しており、被害金額も高額であるなど、振り込め詐欺の被害も防ぐ必要があります。

こうしたことから、平成23年度の重点テーマを次のとおり定めます。

重点テーマ

地域で子どもを見守ろう

高齢者などを事故や事件から守ろう

鍵かけ運動を進めよう

振り込め詐欺の被害を防ごう